

News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和 6 年 3 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和 6 年 3 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和 6 年 3 月 31 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【一部業種では継続した需要回復が見られるものの、円安や季節需要等外的要因によるものもあり、事業者の景気回復実感は乏しい】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-15.5（前月-15.9、前年同月-23.1）で、前月比 0.4pt 改善した。サービス業や小売業では昨年に比べ需要の回復が見られるものの、円安や新生活シーズン等外部環境の特需による部分もあり、継続する物価高騰等からも小規模事業者の改善実感は一部に留まる。

【製造業】

業況は-15.7（前月-15.7、前年同月-18.6）と前月比変動なしとなった。機械金属業を中心に受注回復傾向が見られるものの、人手不足による制約や経費の高止まりもあり、収益改善には至っていない。

【建設業】

業況は-26.5（前月-29.4、前年同月-29.5）と前月に比べ 2.9pt 改善した。土木関連では一部受注増が見られるものの、元請との価格交渉や従業員の継続確保に苦慮する事業者が多い。

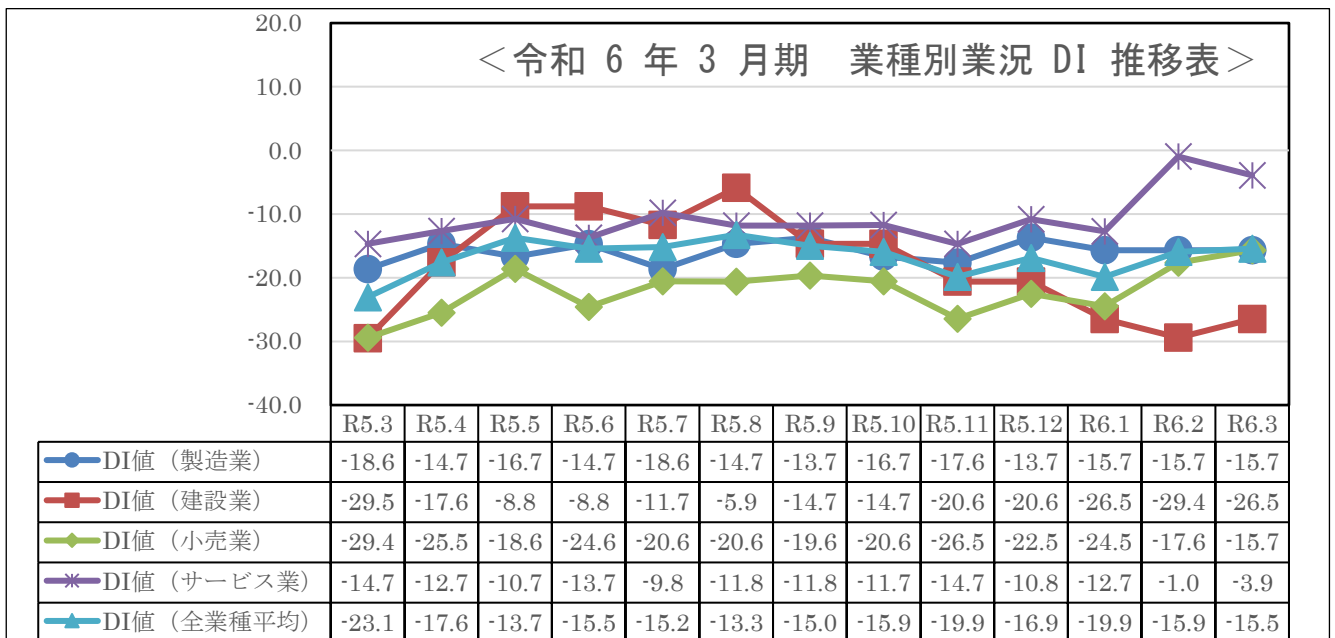
【小売業】

業況は-15.7（前月-17.6、前年同月-29.4）と前月に比べ 1.9pt 改善した。先月に続き改善傾向にあるものの、季節需要や価格転嫁に伴う需要先食いの要因も見られ、反動を警戒する事業者も多い。

【サービス業】

業況は-3.9（前月-1.0、前年同月-14.7）と前月に比べ 2.9pt 悪化した。イベント増加に伴う観光特需や円安に伴うインバウンド需要等により売上は堅調であるものの、人手不足等供給面の課題は改善に至らず、利益確保は途上である。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：名波・片平〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・自動車関連業ではダイハツ不正問題に進展があり、今後の生産計画の提示が出る等復調期待もあるが、実際の受注はこれからであり先行きは不透明である。（伊豆）
- ・食料品製造業では原材料の値上げ幅は落ち着いてきたが、最低賃金の上昇もあり引き続き負担感は大い。（富士駿東）
- ・売上は増加傾向も、円安の影響等で輸入部材が値上がりし採算改善には至らず。（中部）
- ・工員不足で納期に間に合わない理由から、受注を制限する事業者もある。（中東遠）
- ・繊維工業では燃料費の高騰や資金不足により十分な設備投資ができない等の要因により、廃業を選択する事業者が増えている。（西遠）

【建設業】

- ・材料費の高騰に加え、従業員が雇用条件の良いところへ転職するケースもあり、人手不足が続いている。（伊豆）
- ・元請先の仕事量によって売上に差が生じておりギャップが激しい。（富士駿東）
- ・インボイス制度に関して、免税事業者との取引条件を見直す先が増えている。（中部）
- ・県西部の元請け大手は人工代が安く、下請けが値上交渉すると単価の安い県外から職人を集める動きがあり苦慮している。（中東遠）
- ・土木関連を中心に仕事量は増加しているが、対応するため常に遅くまで仕事をしており、資金面に注力する余裕がない。（西遠）

【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

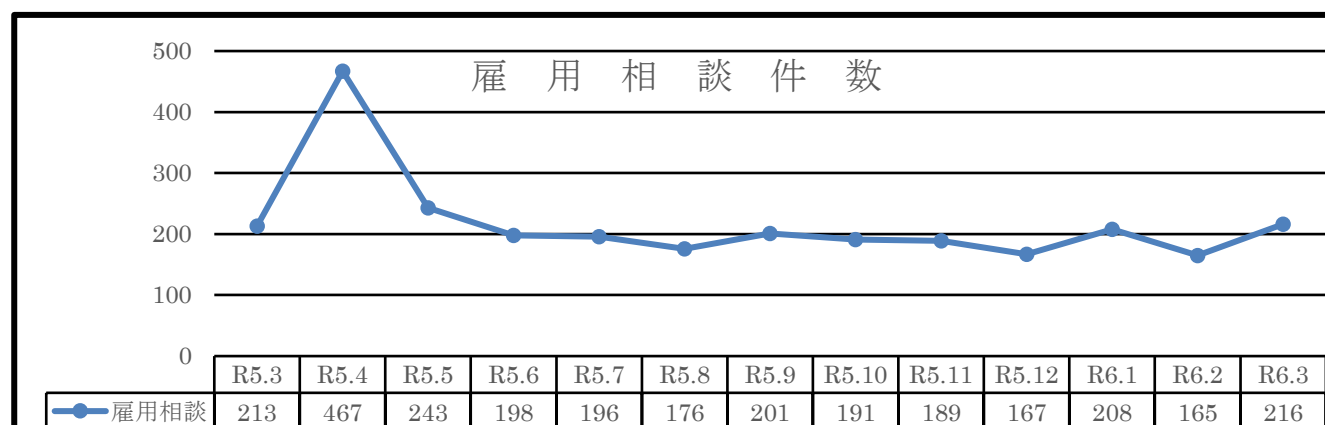
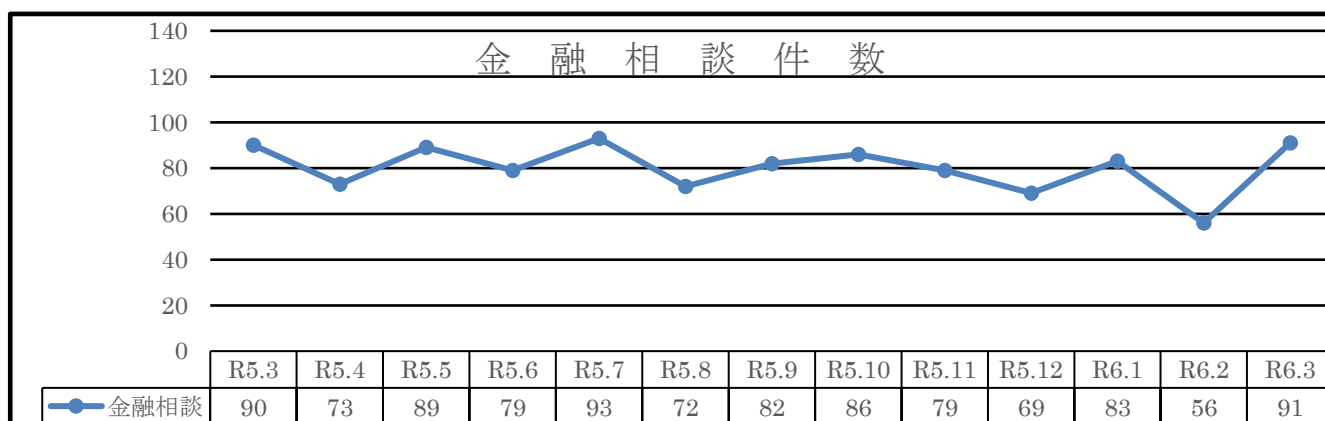
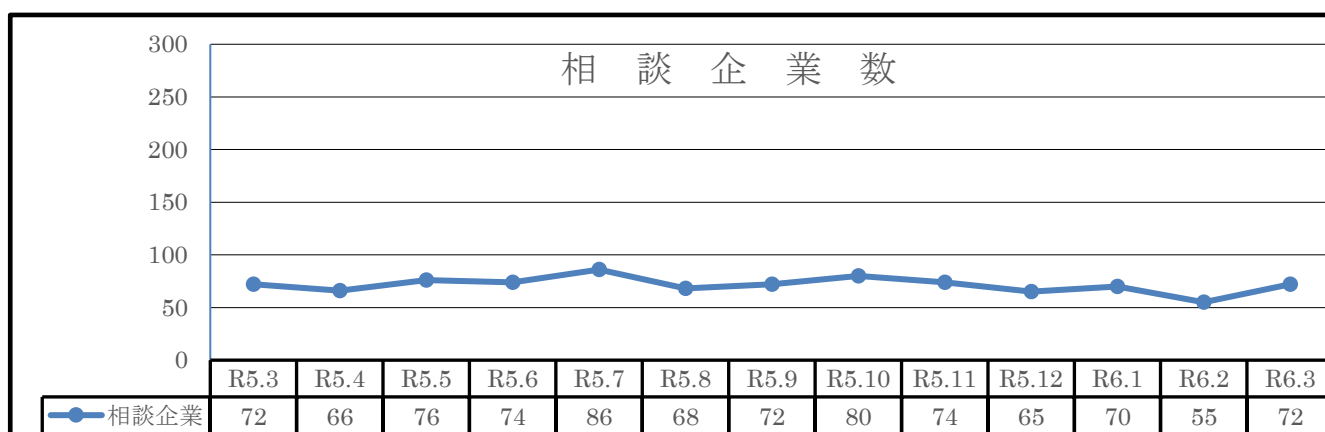
- ・4月から加工食品等大幅値上げの動きがあり駆け込み需要が続いているものの、今後の反動への不安は大い。（伊豆）
- ・家電販売店では、自店購入でない通販購入をした顧客の設置・修理等に対応することで売上を得る取り組みもある。（富士駿東）
- ・新生活用品の需要が増加し、売上額はやや増加した。（中部）
- ・物価高騰が続き、消費者の買物動向が10円でも安い商品を求める傾向にある。（中東遠）
- ・衣料品小売業では、競合大手の安売りや消費者の低価格志向等から顧客層にも変化が見られ、厳しい状況が続いている。（西遠）

【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・河津桜の恩恵で旅館関係のクリーニングも好調であるが、経費等の負担は大い。（伊豆）
- ・円安によりインバウンド等の観光需要は継続して高く、客単価の高い旅館や一棟貸施設が好調であるものの、供給面での人手不足に苦慮している。（富士駿東）
- ・洗濯業、理美容業では、卒業シーズンで需要が増加し業況好転が見られる。（中部）
- ・観光やイベント需要の高まりを感じられるようになったものの、水道光熱費の高止まりが続いている。（中東遠）
- ・館山寺温泉周辺では、浜名湖花博開催の波及効果が期待される。（西遠）

金融・雇用相談実績月次報告(令和6年3月期)

| 内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント) | 今月 | 前月 | 前月比 |
|--|-----|-----|-----|
| 【相談企業数】 | 72 | 55 | 17 |
| 【金融相談件数】 | 91 | 56 | 35 |
| 新規融資(借換えを除く) | 58 | 43 | 15 |
| 既存債務の借換え | 25 | 10 | 15 |
| 借入れ条件変更 | 2 | 0 | 2 |
| 消費者金融・商工ローン関連 | 0 | 0 | 0 |
| 貸し渋り・貸し剥がし | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 6 | 3 | 3 |
| 【雇用相談件数】 | 216 | 165 | 51 |



【金融相談】

金融相談件数は 91 件と前月(56 件)に比べ 35 件増加した。新年度に向けた前向きな相談もあるが、事業環境が改善しない中返済に係る相談も多く、金融機関との交渉を支援した。

<経営指導員コメント>

- ・確定申告が終了し、前向きな融資相談が増えている。(伊豆)
- ・マル経利用による運転資金相談の他、事業環境の悪化等を要因に既存融資の返済に関する相談 3 件に対応した。(富士駿東)
- ・飲食業 1 件、サービス業 1 件から運転資金の相談がありマル経融資で対応した。(中部)
- ・条件変更で 1 年間の元金減額中の事業者より、業況が厳しく条件変更継続の相談があり支援した。(中東遠)
- ・日本政策金融公庫の設備特例制度が 3 月末で終了するため、駆け込み需要があった。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、216 件と前月(165 件)に比べ 51 件増加した。年度末に伴う雇用手続きの他、助成金活用や設備投資による人手不足への対応策を支援した。

<経営指導員コメント>

- ・年度末に伴い、多くの資格取得・資格喪失手続きに対応した。(伊豆)
- ・若手人材の確保困難等への対応等、人手不足感の高まりに対応する支援が必要な状況にある。例えばタクシー業種では、働き方改革に伴う就業環境改善や人材確保が課題となっている。(富士駿東)
- ・雇用調整助成金や失業給付に関する相談に対応した。(中部)
- ・建設業の時間外労働時間上限について相談があり。類似業者の対応策を還元する等支援を行った。(中東遠)
- ・人材を募集しているが、人手不足で皆採用に苦戦している。業務改善助成金等を活用して設備投資に省人化を進め、生産性を上げていくのも手だと助言した。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・3/24(日)に「河津寄って軽トラ市」を開催した。雨天により出店者は少な目であったものの、春休みシーズンという事もあり県内外から約 850 名の来場者があり賑わった。(河津町)
- ・3/30(土)に堂ヶ島で海のイベント「堂ヶ島トンボロ開き」を開催。天候にも恵まれたこともあり、300 人以上の観光客で賑わった。(西伊豆町)
- ・3/30(土)、3/31(日)、4/6(土)、4/7(日)の 4 日間「かんばら御殿山さくらまつり」を 5 年ぶりに開催する。(静岡市清水)
- ・4/6(土)に千頭駅前において「千頭夜桜はしご酒」を開催する。(川根本町)
- ・4/20(土)、21(日)に御前崎市商工会主催にて、「御前崎シーサイドピクニック 2024」(会場：マリンパーク御前崎)を開催する。当日は愛犬家向けドックランの設置や商工会員による飲食・物販も行う予定である。(御前崎市)
- ・3/19(火)に「高校生と企業を結ぶ合同企業説明会」を袋井市及び磐田市の会議所・商工会主催にて開催した。企業 65 社、高校生 219 名が参加する等盛況であった。(浅羽町)
- ・3/23(土)から、浜名湖花博 2024 が浜松フラワーパーク会場等で開催されている。来場者には抽選で奥浜名湖地域の特産品をプレゼントする。(奥浜名湖)
- ・観光協会主催の「牡蠣小屋」が 3/24(日)まで開催された。今年は牡蠣の生育が遅れて出荷は悪かったが、テレビや新聞等のマスコミ取材もあり、リピーターも多く来場いただいた。(新居町)